

第 27 回 独立行政法人労働者健康安全機構中央治験審査委員会  
会議の記録の概要

開催日時	令和 5 年 7 月 27 日 (木) 14:00～14:35
開催場所	機構本部 大会議室 (1 階)
出席委員名	加藤 賢朗、柳澤 信夫、香川 秀之、河井 良智、小酒部 光謙、千葉 忠成、 十枝内 綾乃、石原 博行、松岡 澄
議題及び審議 結果を含む主 な議論の概要	<p><b>【審議事項】</b></p> <p>議題① アストラゼネカ株式会社の依頼による増悪歴を有する症候性の慢性閉塞性肺疾患患者を対象とした Tozorakimab の有効性及び安全性試験 安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題② アストラゼネカ株式会社の依頼による高カリウム血症又は高カリウム血症のリスクを有する慢性腎臓病 (CKD) 患者の CKD 進行におけるジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム水和物の有効性試験 治験薬概要書及び治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題③ バイエル薬品株式会社の依頼による中枢神経系 (CNS) 病変を有する又は疑われる成人患者を対象に MRI 検査における gadoquatrane 0.04 mmol Gd/kg の有効性及び安全性について既承認の環状型ガドリニウム系造影剤 (mGBCA) 0.1 mmol Gd/kg を対照に検討する多施設共同、無作為化、前向き、クロスオーバー、第Ⅲ相、二重盲検試験 同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 被験者の募集の手順に関する資料の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題④ ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象とした NN9535 の第Ⅲ相試験 安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p>

	<p><b>【報告事項】</b></p> <p>議題① バイエル薬品株式会社の依頼による中枢神経系（CNS）病変を有する又は疑われる成人患者を対象にMRI検査における gadoquatrane 0.04 mmol Gd/kgの有効性及び安全性について既承認の環状型ガドリニウム系造影剤（mGBCA）0.1 mmol Gd/kgを対照に検討する多施設共同、無作為化、前向き、クロスオーバー、第Ⅲ相、二重盲検試験 第26回中央治験審査委員会で、修正の上承認となった説明文書を確認した。</p> <p>議題② ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象とした NN9535 の第Ⅲ相試験 第26回中央治験審査委員会で、修正の上承認となった説明文書を確認した。</p>
特記事項	<p><b>【審議事項】</b></p> <p>議題①：労災病院治験ネットワークの2施設からの審議依頼による 議題②：労災病院治験ネットワークの3施設からの審議依頼による 議題③：労災病院治験ネットワークの1施設からの審議依頼による 議題④：労災病院治験ネットワークの1施設からの審議依頼による</p> <p><b>【報告事項】</b></p> <p>議題①：労災病院治験ネットワークの1施設からの依頼による 議題②：労災病院治験ネットワークの1施設からの依頼による</p> <p><b>【その他】</b></p> <p>① 第26回独立行政法人労働者健康安全機構中央治験審査委員会 会議の記録の概要（令和5年6月22日開催分） 内容が確認され、当機構ホームページに公表することが了承された。</p>